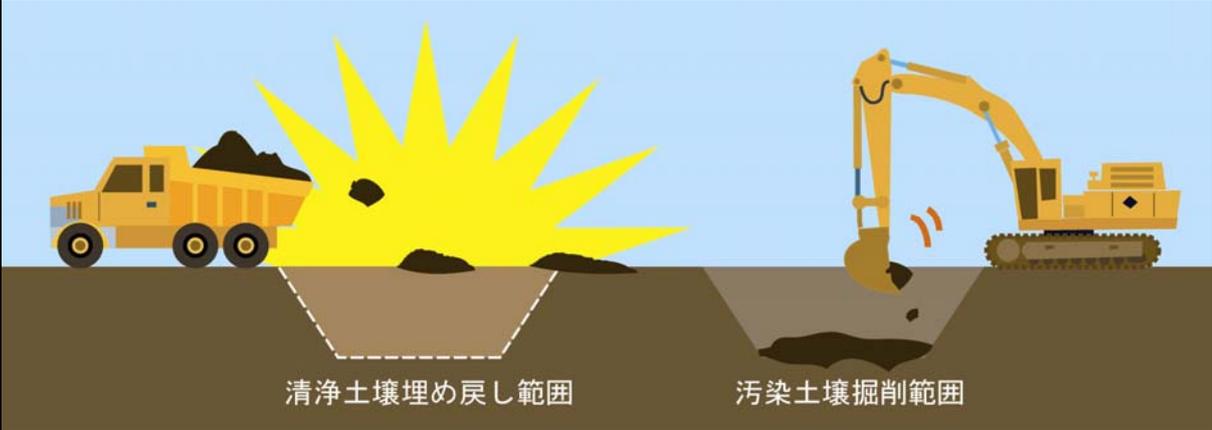


不具合事例

整理番号 T-01-001

タイトル	汚染土壤がこぼれています！！		
工種	<input type="checkbox"/> 調査 <input checked="" type="checkbox"/> 対策	フェーズ	<input type="checkbox"/> 計画 <input checked="" type="checkbox"/> 作業中
対象汚染物質	第一種特定有害物質、第二種特定有害物質、第三種特定有害物質		
土地履歴	<input checked="" type="checkbox"/> 宅地 <input checked="" type="checkbox"/> 工場跡地 <input checked="" type="checkbox"/> 特定有害物質使用工場 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
説明図	<p style="text-align: center; color: red;">「何の為に作業をやっているのかわかりません！！」</p> 		
作業内容	土壤積み込み・運搬		
使用機器	バックホウ、ダンプトラック		
不具合事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・場内での運搬作業の際に、汚染土壤をダンプトラックに積み過ぎた。 ・こぼれ対策のためのダンプトラック荷台へのシート掛けが不十分であった。 ・ダンプトラック荷台から汚染土壤をこぼしながら走行し、非汚染範囲を汚染させた。 			
予防措置(計画者・監督者・作業員)			
<ul style="list-style-type: none"> ・汚染土壤がこぼれないための方法を計画に盛りこむこと。荷台にシート掛けする、あるいは荷姿をフレキシブルコンテナとすることなどが挙げられる。(計画者・監督者) ・汚染土壤を積み込み後、過積載でないことをチェックする。また、ダンプトラックが走行する段階で汚染土壤のこぼれがないこともチェックする。(監督者) ・作業手順書やKY活動などで、汚染土壤を取り扱っていることの周知徹底を図る。(監督者) ・走行中は法定速度を遵守し、悪路は徐行する。急発進、急停車はしない。(作業員) 			
応急措置			
<ul style="list-style-type: none"> ・こぼれた汚染土壤は速やかに回収し、必要に応じて道路等の清掃作業を行う。 			
その他、留意事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・積み込み場はシートによる被覆、敷鉄板あるいは舗装による被覆等の適切な対策を行う。 ・タイヤ洗浄して汚染土壤の引き込みがないよう留意する。 ・汚染土壤がこぼれ、これを放置しておくことは新しく汚染土地を作ってしまうことである。また、そのまま場外に出て、道路上に土壤をこぼした場合には道交法違反のおそれがある。 ・対策完了後、対象範囲を再調査されるケースもある。 			
関連法規等、出典	汚染土壤の運搬に関するガイドライン暫定版 p.35		
キーワード	ダンプトラック、積み込み、運搬、汚染土壤のこぼれ		
発生頻度	<input checked="" type="checkbox"/> 多 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 少	重大性	<input type="checkbox"/> 致命的 <input type="checkbox"/> 重大 <input checked="" type="checkbox"/> 軽微

タイトル	汚染土がこぼれています！！	
説明図	<p style="text-align: center;">「何の為に作業をしているのかわかりません！！」</p>  <p style="text-align: center;">清浄土埋め戻し範囲 汚染土掘削範囲</p>	
作業内容	土壌積み込み・運搬	
指示事項		
<ul style="list-style-type: none"> ・汚染土壌をダンプトラックに積み過ぎが無いよう確認すること。 ・ダンプトラック荷台へのシート掛けの状況を確認すること。 ・ダンプトラック荷台から汚染土壌のこぼれがないかを確認すること。 ・走行中は法定速度を遵守し、悪路は徐行すること。急発進、急停車はしないこと。 ・こぼれた汚染土壌は速やかに回収し、必要に応じて道路等の清掃作業を行うこと。 		
どんな不具合が起こりうるか？		
だから私たちはこうします		
本日の重点施策	ヨシ!!	
サイン		